



令和5年4月14日

各位

上場会社名 株式会社レイ
代表者 代表取締役社長 分部 至郎
(コード番号 4317)
問合わせ先 取締役 天野 純
(TEL 03-5410-3861)

第三者調査委員会の設置に関するお知らせ

当社は、令和5年4月10日付「令和5年2月期決算発表の延期に関するお知らせ」において公表しましたとおり、令和5年2月期に係る決算作業中に、当社従業員による着服行為が行われていた可能性を認識したことから、当該従業員が関与した取引の状況を確認するとともに、当該従業員に対するヒアリングを実施いたしました。

上記ヒアリングの結果、当該従業員が事実を認めたことから、当社は、速やかに調査を開始しておりますが、着服行為は過去数年にわたっており、上記着服行為の全容の解明及び原因の究明並びに同種の事実の有無について、より客観的かつ専門的な見地から本取引およびその他の過去の会計処理に疑義の生じる可能性のある取引等についてさらに網羅的に調査を行い、事実関係を正確に把握して問題点を解明することが必要であると判断いたしました。

そこで、当社は、本日開催の取締役会において、当社と利害関係を有しない外部の専門家から構成される第三者調査委員会を下記のとおり設置することを決議いたしました。

1. 第三者調査委員会の構成（敬称略、順不同）

委員長	宇澤 亜弓	公認会計士宇澤事務所 代表 公認会計士 公認不正検査士
委員	石井 輝久	シティニューワ法律事務所 パートナー 弁護士
委員	熊谷 真喜	祝田法律事務所 パートナー 弁護士

なお、第三者調査委員会の委員選定に際しましては、日本弁護士連合会の定める第三者委員会ガイドラインに準拠して、委員の選定を行っております。

2. 調査の目的

- ① 本件事案に関する事実関係の調査
- ② 類似事象の有無の調査
- ③ 連結財務諸表等への影響の有無の確認
- ④ 原因分析、再発防止策の提言
- ⑤ その他第三者調査委員会が必要と認めた事項

3. 今後の対応について

当社は、第三者調査委員会の調査に対して全面的に協力してまいります。また、第三者調査委員会による調査報告の内容や同調査報告により事実関係が判明次第、適時に開示を行ってまいります。

株主、投資家の皆様をはじめとする関係者の皆様には、多大なるご迷惑とご心配をおかけいたしますことを深くお詫び申し上げます。

以 上